



えんだより



10月の予定

- 5日(水) 運動会総練習②
- 8日(土) 運動会(こあら・きりん・ぱんだ)
- 10日(月) スポーツの日
- 13日(木) ポニー教室 (ぱんだ)
- 17日(月) 環境学習
- 18日(火) 内科健診
- 19日(水) お誕生会
- 20日(木) 歯科健診
- 26日(水) 食育指導 (歯科)
- 28日(木) 図書館 (ぱんだ)
- 3~7日 身体測定週間



《運動会》

新宿保育園長
狩野 貢

毎年お彼岸の頃に咲くヒガンバナ。まっすぐ伸びた茎に真っ赤な飾りのような花をつけ群生します。秋ですね。10月も下旬になるころには紅葉のお便りも届くでしょう。

今、子どもたちは運動会に向け懸命に取り組んでいます。思いっきり体を動かすと、うっすら汗ばみ気持ちよさそうです。ぱんだ組さんは種目も多く大張り切りです。ソーラン節の練習を見ていると本番での自信を持って踊る姿が目に見えます。きりん組さんもお兄さんたちの練習に見惚れていました。クラスに戻ると自分たちもパラバルーンの練習に懸命です。

当日のお天気が気になります。日差しが強いと暑すぎますし、風が吹くと寒すぎる。雨が降ったら中止になります。こればかりは子どもたちの頑張りだけではどうすることも出来ません。神頼みです。

今迄、クラス閉鎖等コロナ対策への日々のご協力に感謝申し上げます。やっと此処に来て大幅な感染者数の減少が見られます。アメリカではバイデン大統領が先月の21日にパンデミックの終了を宣言していました。(他国では終息宣言に対して批判が多い)。このまま第8波が来ないことを願いつつ急激な季節の変わり目どうぞお体にはご自愛ください。

『給食室より』

管理栄養士 菊本みづほ

★子どもの食べる機能に合わせた食事 ②

9月のえんだよりに続き、ストレスなく食事を楽しむ為の【子どもの食べる機能】の第2回目です。焦らずゆっくりと経験を積み重ねていきましょう。

《年齢に合わせた工夫》

・1歳~1歳半【手づかみ食べが出来る食事に】

「手づかみ食べ」は目と手と口の協調運動で、摂食機能発達においてとても重要な役割をしています。目で見て食べ物の大きさと形を確かめ、手で掴む事によって硬さや温度を確かめ、口まで運びます。そして口に入れた時の感覚とを合わせていきます。手づかみ食べが上達し、目と手と口の協働ができていくことによって、食器・食具が上手に使えるようになっていきます。

・1歳半~3歳【奥歯を使って噛む事が出来る食事に】

この時期は奥歯が生える状態に合わせて、食べ物の硬さ、大きさ、粘り気等を工夫する必要があります。噛まずに丸のみしていたり、口の中に食べ物をためてしまう様な時には「まだ難しかったかな。まだ早かったかな」と察して食べ易い形状に変えましょう。ほうれん草の茎部分、レタス、わかめ、油揚げ、薄切り肉等は食べ辛い食物です。

・3歳~【噛む事が楽しくなるような食事に】

歯が生え揃って噛む事が出来るようになって、噛む力はまだ十分ではありません。多くの回数噛む必要があります。噛み飽きてしまわない様に、また十分噛む時間が取れる様に、シャキシャキ、ムニユムニユ等と音を楽しんだり、噛み潰されて口の中に広がる匂いを楽しんだり、「甘酸っぱい」など味を表す言葉を掛けたりしながらお子さんと一緒にゆっくり食事を楽しめる工夫をしてください。

子ども家庭庁とは・・・《2023年4月スタートを目指し》

内閣府の外局(首相直属)で「子ども政策の司令塔」の機能を持つ庁として検討されています。

★子どもを育てやすい社会に

「子どもを育てやすい社会」を目指す事が背景にあり、これまでの内閣府の子ども・子育て本部と厚生労働省の子ども家庭局を統合し権限を高め運営を目指し、少子化傾向を止める事へも期待

★施策のテーマを大きくまとめると

- ・母子保健
- ・貧困対策
- ・虐待防止
- ・保育
- ・いじめ防止

「日本版 DBS」制度の導入も検討中

※DBS・・・英国司法管轄の犯罪証明管理及び発行システム

イギリスに学び、子どもに関わる仕事に就く人に性犯罪歴を確認

★施策に対する実効性の高まりに期待

子どもを守り権利を大事にし、育てている人を応援するような施策の誕生へ期待

★子ども家庭庁管轄・・・保育所、子ども園

※幼稚園は管轄外のため幼稚園との関係をどう作るかなどが検討課題

保健室より

看護師 岡林 菜央

夏の暑さも弱まり秋の訪れを感じる10月がやってきました。台風や気温の変化で体に負担のかかる時期ですが、食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋と様々な面から体と心を癒して健康に過ごしましょう。

<インフルエンザ予防接種のシーズンが始まります>

例年12月からインフルエンザの流行が始まります。その時期に間に合うように1回目の予防接種を10月中に受けるとスムーズです。主治医とご相談の上お受けください。

今年はインフルエンザの大流行が予測されているため、接種も混み合うことが予想されます。早めのご予約をおすすめします。お子さんだけでなく家族皆で予防接種を受けることで感染を防いでいきましょう!

<ドライスキンについて>

気温も徐々に低くなり、先月と比べると湿度の低い日も多くなってきました。夏の紫外線のダメージと秋の始まりの乾燥により皮膚トラブルが増えてくる時期です。登園前、入浴後などタイミングを決めて乳液タイプの保湿剤を塗布する方法がおすすめです。目に見えて乾燥していなくても、子どもの皮膚は薄く水分が蒸発しやすいためこまめな保湿が必要になります。コミュニケーションの一環として取り入れてみてはいかがでしょうか?



おねがい

さまざまな場面で【コミュなび】を配信させていただく機会が増えております。メールを受信された際は必ず、既読して頂き既読確認はここをクリックの項目を押していただきますようお願いいたします。